南相馬ブログ新聞

インターネット上のブログ(日記の一種:掲載許可済み)等からの転載です。執筆者は南相馬市関係の方(滞在の方・避難された方等)が主体です。**内容は個人の意見であり公のものではありませんがそれぞれの立場での本音が書かれています。**同じ被災者・市民同士の生の意見として参考にしていただければ幸いです。

編集・発行 NPO ながおか生活情報交流ねっと soiga01@gmail.com、今まで協力いただいた先(判明している所のみ):長岡大学、同学生有志、長岡技術科学大学ボランティアサークル、飯田ボランティア協会、山古志村のマリ 配布協力避難所:新潟県長岡市内・湯沢町内・見附市内・小千谷市内、長野県飯田市内・豊丘村内、ほか

新聞 PDF 置場 http://www45.atwiki.jp/soiga/pages/137.html

つながろう! 八王子で! の趣旨と背景

sunsunmylife の気楽にいこう

このホームページは2011年3月11日に発生した東日本大震災で地震、津波などの寛大な被害を受けた上に原発による放射線の実害を受けた福島県南相馬市を中心に写真で紹介しています。私が生まれ育った相馬地方は壊滅的な被害を受けましたが全国、世界からの温かい支援に感謝しております。また私が東京などの関東圏内で行っている避難者への支援活動、南相馬の会社への支援、インターネットのツイッターを利用した情報発信などをしています。2011/09/09

http://sunsunmylife.blogspot.com/2011/09/blog-post.html

私はプロフィールに載っているとおり南相馬市出身者です。

今回の東日本大震災では、地震で津波で、とどめは原発により壊滅的な被害を受けました。

他の被災地とは違う悪条件の中でも県外ボランティアの皆様に支えられ何とか市民も一時期より前を向けるようになりました

そんな中で県外へ避難されている方が私の所にきて「孤独だ。 地域とのつながりもないし、どこに出歩いて良いのかわからず、 友達もおらずさみしい」という声を寄せられました。

私はその時、他の団体のお手伝いで南相馬の名産品や現状

を訴えておりました。

現地の生の声を発信して行く中で、厳しい現実に参っている 方、新しい生活を切り出し順調な方それぞれが集えてコミュニ ケーションが取れればどんなに良いだろうと思いました。

また南相馬のある地方は十時ごろや三時ごろになるとご近所 さんや親戚の家で良くお茶のみをしている光景が浮かんでき ました。東京でそれが出来たらばこちらでの生活も楽しくなる だろうなと想い今回つながろう! 八王子で! を開催する事に なりました。

開催するに当たり多くの皆様のご協力を頂きました。この場を 借りてお礼と感謝の気持ちを表したいと思います。

そしてこの活動が長く続けられるように無理せずできる範囲から頑張って行きたいと想いますので、ご支援、ご支持お願いします

9月9日活動報告 2011/09/10

http://sunsunmylife.blogspot.com/2011/09/blog-post_10.html

活動報告も兼ねて日記も始めたいと思います。

昨日は八王子経済新聞様に取材して頂き早速掲載されました

それがなんとヤフーニュースにも掲載されびっくりです(*´∀`*) アドレスは下のアドレス。

八王子経済新聞様 http://hachioji.keizai.biz/headline/941/ ヤフーニュース様

http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20110909-00000055-m inkei-l13



石坂様、若松様ありがとう ございました。

また西八王子千人町のお 花屋さん【アモーレフィオ ーレ】さんの店頭にポスタ ーを貼らさせて頂いており ます。有難うございます。 日に日にポスターを掲示 して頂ける八王子の企業、 商店様増えており嬉しい 限りです。

また告知活動に参加して頂ける方全でに感謝の気持ちと想いを伝えます。感謝!!

南相馬ブログ新聞 平成 23 年 9 月 13 日(火)第 105 号

sunsunmylife の 9/10 活動報告

2011/09/11

http://sunsunmylife.blogspot.com/2011/09/sunsunmylife910.html

今日は午前中は一緒に活動をしてくださっている大滝さんの フラダンス教室に行き見学。

昨日見たフラとは違いなめらか!昨日はどちらかというと切れ 味の鋭い踊りで見ていて気持ちよさがありましたが、今日は完 全に癒しですね!しかし入って数ヶ月であそこまで踊れるよう になるのは先生でもある大滝さんの指導力があるからだと改 めて感じました。

夕方は八王子市東町 1-8 にあります和菓子処 武蔵家様からポスター掲示をして頂けるというご連絡を頂き早速伺いました。カラーのポスターが切れてしまい途中で準備していったもののなんだか具合悪く汗は止まらないたちくらみが突然してそそくさと出てきてしまいましたが、焼きもちを2個購入し具合が良くなってから食べたら懐かしい味で心がほっとしました。皆さん是非たべにいって下さい(*´∀`*)

明日は八王子市庁舎浅川河川敷で開催されるみんなちがってみんないいというイベントで告知してきますーーー 今日イベントを知りグーグルで探し主催者にお電話した所、もう少し早く会えればね~と言いつつも宣伝していいよと。しゃべる?と言われたのでご好意に甘えさせていただくことに!^^

10時半から行われますので良かったらどうぞ明日はオレンジの Tシャツと G パンで伺います。

南相馬市から9月11日日朝 サイヤ社長のブログ

福島県南相馬市で青果食品惣菜スーパー「Saiya」を経営しています。新鮮な話題をお届け! 2011-09-11 05:23:28 http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/113476c6ae3b30 0c6ffd98ba944fdcb4

サイヤに電話で配達を依頼してくるお客さんがいます。行ってみると、車いすでひとり住まい、どう見ても大丈夫かな?と思ってしまいますが、鼻には酸素吸入器の管が入っています。サイヤの『おふかし』を5個から10個ぐらい注文されます。冷凍保存して置いて食べるときにレンジでチンして食べているようです。

またある方は、最近旦那さんが心臓病で福島医大で手術を受け、やっと南相馬市病院に転院してきたが、今度は自分が転んで腰を強打して家にはいるが動けなくて、サイヤに配達を

お願いしているとの事です。震災以来環境の変化になじめず ストレスがかかっていて不安な毎日を過ごしているとの事です。 年配になればなるほど体が利かなくなってきているうえにスト レスがかかって精神的にまいっている様子です。

だんだん、年配の方たちで買い物にも行けない方たちが増えています。

サイヤに電話ください、配達します。ただ少し問題なのは、電話での話が聞き取れない事があります、ぜひ親族の方たちがお婆さんや御爺さんの代わりに遠くにいても電話で聞いてあげて、サイヤに依頼してきて下さってもOKです。

南相馬市にひとり住まいの年配の方がいて、離れて住んでいるお子様、親戚の方たちどうぞサイヤを利用してください。何でも配達します。お惣菜、お弁当などが喜ばれるようです。

<u>南相馬市から9月12日月朝</u> 2011-09-12 05:20:51

http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/ac777c12e651ddec432d947fe9bf9e1b

昨日で震災から半年がたちました。地震、津波被害はもう過去の事になりつつあります。しかし原発の放射能の影響は現在進行形です。

福島原発事故の特徴は1、震災によること、2、4基同時多発、3、収束の長期化の3つで、このまま収束しなければチェルノブイリ事故以上で深刻なものになると東電自身が言っているそうですが。チェルノブイリ事故では400の村が消滅し、25年たっても30キロ圏内は今も立ち入り禁止です。

これからは、低線量長期内部被爆を重視して考えなくてはいけないようです。

その為には、食品のベクレルの値だけではなく、その食物が体に入って何シーベルトになるのかを知る必要があるようです。食べ物の表示を変えていく必要があるようです。勉強しなくては。

鎮魂・・・ 原発震災避難者の一日

負けてらんにえ!みんなでなんとかすっぺ!! 南相馬市から新潟県三条市へ集団避難した者たちの現地 報告です。 2011-09-11 20:08:46

http://blog.goo.ne.jp/minamisoumashi-hinan/e/71782 9c9e9b7d83b684ebb996067e22f

南相馬ブログ新聞 平成 23 年 9 月 13 日(火)第 105 号



2010.9 わが家の一輪

東日本大震災から本日11日で 半年を迎えました。

地震・津波 そして 原発事故で 促進住宅(2棟)に避難するわれわれも一堂に会して 亡くなられた多くの方々のご冥福と 一日も早い故郷の復興を願って・・・・黙祷を捧げました。

> 一本の線香は・・・ 亡くなられた方々のため もう一本の線香は

・・・ お盆に墓参りもできなかったお先祖さんのためでした。

新聞も

テレビも

・・・ 東日本大震災の特集です。

読めば

視れば

・・・ さまざまな思いが 駆け巡ります。

私と老妻は

今日一日を・・・ 鎮魂の一日とすることに決めました。 何も考えず・・・・ゆっくり ゆっくり 過ごすことに決めました。

半年・・・、そして十年 どっさりんこ (2011.09.11 02:46) 相双ゆたどさ ゆったりがどっさり。~ふくしま相双~ http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/3787.html 東日本大震災から早いもので半年が経とうとしています。 半年前のあの日の事は、まだまだ鮮明に思い出されます。



私の友人は言います「3 月11日から私の時計は 止まったまま」っと、涙を 流しながら。 先に進もうとしている中、 まだまだ沢山の人が足踏みをしています。早く普通の生活に戻りたいと思うばかりです。

偶然にも今日はアメリカの『同時多発テロ』から 10 年です。 あの映像は、当時の私にも衝撃的でした。 何もなくなった『ワールドセンタービル跡(グランドゼロ)』 しかし 10 年後のアメリカのグランドゼロ跡地には、また新しい ビルが建設されています。

10 年後東日本大震災で大きな被害を受けた地域ではどうなっているのでしょう。 まだまだ想像が付きません。 でもきっと前を向いて歩いていることは確かだと思います。

先日私に1枚のハガキが届きました。

差出人は、南相馬市原町区にある『お食事処 食彩庵」の 方々からです。

震災後、休業をしていましたが、9月1日~再開したとのお知らせでした。

食彩庵お得意様各位

日頃より食彩庵をご利用いただき、誠にありがとうございます。

この度の東日本大震災の影響でしばらくの間休業し、ご迷惑をおかけしましたが、いよいよ9月1日(木)より営業を再開することになりました。まずは、ご愛顧いただきました

皆様にお知らせさせていただきます。

運営スタッフは以前協力いただいた「ほっと悠」から JA そうま 女性部「チーム・エフ」に引継ぎ新たに再出発をいたします。 チーム一丸となって一層の努力をしてまいる所存でございま すので、従来にもましてご愛顧をたまわりますようにお願い申 し上げます。

なお、しばらくの間、不慣れな事が多々あるかと思います。ご 来店の際は、ご予約のうえお越しいただければ、幸いに存じ ます。

との内容でした。

「お食事処 食彩庵」さんは、『美食を歩く旅』や取材でもお世話になったお店です。

スタッフの方々は変わられたのは残念ですが、また今度お邪魔したいと思います。

あれから半年、まだまだ足踏みをしている方も多いと思います、でも本当に小さな一歩でも良いんです。

南相馬ブログ新聞 平成 23 年 9 月 13 日(火)第 105 号

足を前に出してみてはいかがでしょう。 そして10年後の3月11日、笑顔で上を向いて歩いて入れればいいなと思います。





☆~·☆~·☆~·☆~·☆~·☆~·☆~· お食事処 食彩庵

福島県南相馬市原町区本町 2-52 野馬追通り銘醸館内 TEL:0244-22-2204 定休日:日曜日

【 除染についての総括 】

青雲ブログ よつば保育園ヨシユキ副園長が、青雲の志で 保育を綴る! 2011 年 09 月 09 日

http://yotsuba-ho.seesaa.net/article/224288929.html よつば保育園の除染が一応終わりました。

"一応"と書いたのは、まだ"完全"ではないからです。 モニタリングを継続して行いながら、

必要であればさらに第二次、第三次と除染を続けていきます。

次の除染活動は、同じ法人の「北町保育所」です。

よつば保育園の時の除染にも携わった

「安心・安全プロジェクト」に依頼をして、

早速、モニタリング調査が開始されました。

ちなみに、表土削りの作業は、まだ石川建設さんの方でのスケジュール調整中です。

おそらく20日以降となるのではないでしょうか。

(現在市内の小・中学校の表土削りを行っているため非常にタイトなスケジュール)

さて、よつば保育園除染につきましては、たくさんの方々のご協力により予想以上に数値を下げることができました。

関係者の皆様に改めて厚く感謝申し上げます。

今回の除染が成功に終わった要因をまとめてみたいと思います。

- ①原町中央産婦人科の高橋院長が立ち上げた「除染研究会」
- の皆様との連携ができたこと
- ②保護者の方々の積極的参加があったこと

- ③職員が倒れるくらいまで頑張ってくれたこと
- ④ボランティアの方々の一人一人が熱い気持ちで頑張ってく れたこと。
- ⑤「石川建設」さん・「英高」さんが、事前のマニュアルを超えた高いレベル(意識・作業ともに)でお仕事をしてくれたこと。
- ⑥事前にモニタリングを細部まで行ってから作業を始めたこと
- ⑦数値の高い所を(線量計で専任担当者が一か所一か所チェックしながら)徹底的に除染したこと
- ⑧今回の除染作業に携わった一人一人が「なんとしても数値を下げるんだ!」という強い気持ちで参加してくれたこと
- ⑨参加者の連係がうまくとれていたこと
- ⑩行政が全く関わらなかったこと

…とくに大きかったのは、⑩…でしょうか。。。やはり「行政の力は借りず、我々だけで(数値を)下げる!!」という強く熱い思いが、最終的には一致団結して作業にあたり、結果として高い成果が挙げられたわけですから。

なお、今回の細かい数値については、まだ公表は避けたいと 思っています。

ただ、「最初に測った数値の半分にしましょう」という市の通達はまったく不可解な話でしたから、それには添わず、絶対値(この数値になるまで下げる!!)ありきで私たちは作業しました。

結果出てきた数値はかなり低いものでした。

概ねですが、建物の中で0.2マイクロシーベルト、園庭で0.3マイクロシーベルト程度まで下げました。

比較的線量の高かった側溝や花壇(最も高い場所で 4.0)に おいても、0.3 マイクロシーベル以下とかなり下げることができました。

樹木や草花などを全て除去し、表土をより多く削った成果がでた訳です。

この除染活動を元に、さらに多くの事例を作りながら結果、スタンダードな除染活動ができあがっていくものと思われます。

今は、施設中心ですが、今後は、家族の住む個人宅の除染と いう方向に進めていければなと考えているところです。

除染研究会やボランティアの方々・地元の建設業者のご協力 を得ながら、スピードを上げていきたいと思います。

早く南相馬市の除染ムードに熱が入り、盛り上がってくるように

皆さんのご協力を改めてお願い申し上げます。

除染活動を通して、たくさんの方々との新しい出会いがありま すことを心から楽しみにしています。